

## 秋の企画展 森からはじまる物語

—森へのイメージをめぐる3つのまなざし—

### 10月24日(土) 開幕

制作進行中!

招待作家3人のうち眞壁陸二氏は地元福井の木材を使った野外作品(参考:写真③)を、佐々木愛氏は砂糖を使って製菓の技法で描く壁画(参考:写真①)を、森の環境やあわら市の風土を作品のアイデアに取り込みながら、それぞれ森に滞在し制作を行います。制作の様子などは当館 Facebook にて随時発信します。



- ① 佐々木愛 「残された物語」 2012年  
角田山妙光寺、新潟(開港都市にいがた水と土の芸術祭 2012)  
ロイヤルアイシング(砂糖、卵白、レモン)、撮影:山本糾
- ② 角文平 「椅子の木」 2010年 椅子・鉄
- ③ 眞壁陸二 「男木島路地壁画プロジェクト WALL ALLEY KK 邸」  
2010年 男木島(瀬戸内国際芸術祭 2010) 板に油彩、合成塗料



## 130周年祭の始まりじゃあ!

◆8月8日(土)~9日(日) 芦原温泉街

あわら温泉開湯130周年祭の最初のイベント「あわら湯かけまつり」が開催されました。「お湯かけじゃあ」では、40トンのお湯と泡がまかれ、参加者同士でもお湯を掛け合うなど会場が熱狂に包まれました。

湯〜わく Dori で行われた「民謡の夕べ」では、宿泊客も加わって、浴衣で優雅に踊りました。そのほか、ラップ歌手の「SEAMO」さんによる無料ライブや1万3000個の「まんじゅうまき」なども行われ、地元の人も観光客もパワーアップした湯かけ祭りを楽しんでいました。

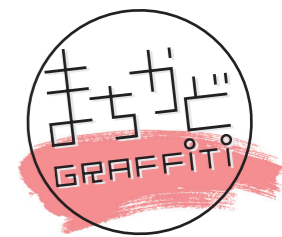


◀子どもたちもお湯と泡まみれ

▶1万3000個のまんじゅうに手を伸ばす人々

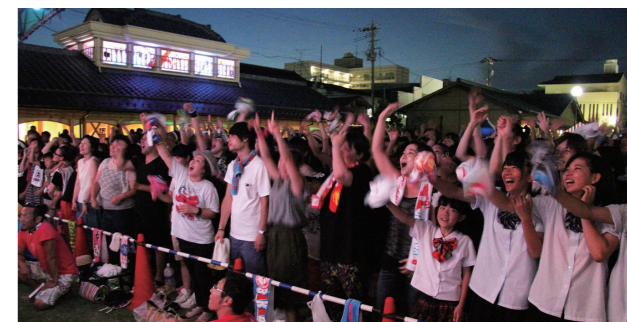


まちかど graffiti では、広報係が取材した“あわらの話題”をお届けします!



▲せりかなライブ

◀SEAMOの無料ライブで広場が満員に



◀湯〜わくDoriで優雅に踊る「民謡の夕べ」

▶姉妹都市高知市よる産品販売の特美の



## 第18回 金津創作の森

# クラフトマーケット

森のクラフト体験講座

入場無料  
雨天も開催

クラフトの部  
82店  
+  
森のキッチン  
12店

入居作家  
アトリエ公開

今年で18回目を迎える秋恒例のクラフトマーケット。陶磁器・木工・ガラスなどさまざまな作り手が全国から集合し、生活を豊かにする良質なクラフトを展示販売します。

とき: 10月10日(土)・11日(日)  
10:00~17:00

ところ: アートコア全館(メイン会場)、ガラス工房、創作工房、入居作家アトリエゾーン



## 「おっとふぁーざー」と遊ぼう!

◆8月22日(土) 芦原図書館



「父親子育て応援団おっとふぁーざー」による家族イベントが行われました。お父さんの子育て参加を応援することを目的に活動するあわら市や坂井市などの男性保育士5人が絵本ライブやパネルシアター、ふれあい遊びなどを行いました。

子どもたちは元気いっぱい体を動かしてダンスをしたり、絵本の朗読に聞き入ったりして、お父さんやお母さんと一緒にイベントを楽しんでいました。